



下島小だより 5月号② (第2号)



「+1(プラスワン)」の気持ちで!

緑がまぶしい最高の季節です。5月は遠足など、たくさんの行事がありました。せつかなので今回と次回、2号にわたってお伝えしようと思います。さて、今年も下島小では「あいさつをしよう」を全職員で子どもたちに呼び掛けています。私はそこに「+1(プラスワン)」を伝えています。たとえば、誰かからのあいさつに返せるようになったのなら、そこで終わらず、次は自分からあいさつしよう、というように、できることに自分で「+1」して成長し続けてほしいと思っています。今年「+1」を伝える機会が減っていたので、ここで声に出して、気持ちあらたにしていきたいと思います。「プラスワン!!!」

6年生が税金の勉強をしました

6年生が社会科で税金についての学習をしました。税務署からゲストティーチャーに来ていただき、ふだんはなかなか知ることない税金について、わかりやすく教えていただきました。なぜ税金が必要なのか?税金はどんなところに使われているのか?もし税金がなくなったら?また、「お金」を実感するために、アタッシュケースに入った1億円の札束(見本)も実際に持たせてもらい、とつてもためになる1時間となりました。



2年生がいろいろな先生にインタビューをしました

2年生は生活科で、1年生と一緒に学校を回る「学校探検」をします。その前に、自分たちで学校のことを深く知るために、いろいろな先生にインタビューを行いました。グループで、いろいろな先生にちゃんとアポを取ってからインタビューに行きます。だれがどの質問をするか、しっかりと話し合ってから決めて、上手にインタビューできました。校長室にも、ちゃんと時間を守ってインタビューしに来てくれました。たくさん並ぶ歴代校長の写真に興味しんしんです。聞いたことをまとめて、1年生に伝えましょう。



3. 4年生が校外学習にいきました

3・4年生が校外学習で「大阪市立科学館」に行きました。大阪市立科学館は京阪渡辺橋から行きます。駅まで歩いたり、電車の中での態度など、どの子もマナーを守ってがんばることができました。科学館では、プラネタリウムの星空に「わあ！」と歓声を上げ、その後の科学実験教室でも、さらに大きな歓声が上がりました。楽しいお弁当の後は、グループに分かれて館内見学です。たくさんの体験コーナーで楽しく学習し、集合もしっかり時間通りに集まって、グループ活動もばっちりでした。とっても暑い日でしたが、最後まで気を抜かず、3年生も4年生もすばらしい1日になりました。



1・2年生が春さがしに行きました

1・2年生が、すぐとなりの淀川河川敷で春探しをしました。ちょっと汗ばむぐらいの、すばらしい天気の中、みんなで列になって河川敷に向かいます。広い芝生や、かわいらしい小さな花が咲く草むら。子どもたちは、小さなバッタを追いかけたり、しろつめ草をつんで、かんむりを作ろうとしたり、思い思いに春を楽しみました。わたしも子どもたちから小さな花束をもらったりして、とても和やかな時間を過ごしました。



「しごと」をがんばる姿をピックアップ

学校では、子どもたちががんばる「しごと」がたくさんあります。「そうじ」なんかは、1年生から6年生まで、どの子にも役割がある大切な仕事です。わたしは「そうじのしごと」がとても大切だと思います。「もっときれいにしよう」と、自分で考えて、工夫して、責任をもってする「そうじのしごと」は、全部の勉強がつまんでいると思うし、「そうじのしごと」をがんばれる子は、ホントすごい！と思います。ここでは、誰よりもトイレをきれいにしようとする5年生、地域の人と草抜きをがんばる5年生をピックアップしたいと思います。「あいさつ!」「そうじ!」「プラスワン!」です!

